

首都圏情報コーナー



第41回ふくろ祭り佐渡おけさを華麗に舞う

10月11日、東京相川会はふくろ祭りに若波会のメンバーを中心とする5団体80名で参加、東京芸術劇場前池袋駅西口公園特設ステージでの輪踊りで、またパレードで佐渡おけさを華麗に舞いました。ふくろ祭りは豊島区民祭として首都圏有数の伝統ある商業祭で104団体が参加するお祭りです。出演の前後に多くの佐渡出身の方々からお声かけがあり大いに盛り上がり、出演者一同故郷との絆の深さを感じました。(東京相川会 事務局)



首都圏佐和田会総会20周年を祝う —新会長に本間厚氏—

10月19日、秋晴れのもと「すみだりバーサイドホール」にて第20回の総会が開かれました。来賓として親松副市長、金田佐和田支所長、各郷土会会長が参加、総勢170名による総会となりました。摩尼会長(首都圏佐渡連合会会長を兼務)から20周年にあたり歴代の会長、役員諸氏に対する感謝、佐渡の明るい話題、トキの放鳥、世界遺産登録暫定リスト入りに言及。議事に入り新会長に本間厚氏(二宮出身、前佐渡市東京事務所長)が選任されました。摩尼氏は顧問に就任。アトラクションは佐和田「松栄座」の文弥人形、「おんでこ首都圏会」のおんでこ公演など例年の総会よりも出し物が多く賑やかとなりました。(首都圏佐和田会 事務局)



きれいな花が咲きました。 「人権の花」運動

新潟地方法務局佐渡支局
佐渡人権擁護委員協議会

佐渡人権啓発活動地域ネットワーク協議会では、小学生のみなさんにお互いに協力して花を育てることを通して、情操を豊かにし、人権思想の理解を体得してもらうことを目的とした「人権の花」運動を実施しています。今年度は、市内の小学校10校にご協力いただき、きれいな花を咲かせていただきました。

【ご協力いただいた小学校】 両津小学校、内海府小学校、高千小学校、河原田小学校、金井吉井小学校、新穂小学校、後山小学校、真野小学校、小木小学校、羽茂小学校



思想

ゆめ飛行

No. 27

全国離島予算要望

佐渡市長 高野宏一郎

11月26日に全国離島の予算要望で上京しました。毎年7月の下旬、国のヒアリングに向けて、離島の問題を上げてきていたものが、8月末には自民党の離島委員会へ国への最終的な要望数字となって発表されました。以降、その数字を組み込んで、全国離島振興協議会(離島関係市町村の団体・全離島と略す)と離島振興対策協議会(離島関係都道府県)が協議を行い、要望書にまとめ、10月6日の利尻町での理事会で議決していただき、11月6日に各省庁へ副会長共々陳情を行ったところです。

また今回は、26日の午後から全国町村長会議が東京で開催されるので、改めて離島関係町村長共々大挙して、各省庁や国会議員の先生方を回つて、来年の予算の獲得に向けて陳情しました。今回の結果は例年12月末頃新年度の予算の内示という形で発表されることとなります。

全国的にも離島の予算は厳しいものがあります。かつてのピーク時(平成9年)に国費で1746億を記録した離島の公共投資は、今年の当初予算で779億と半分以下にまで縮小しています。ちなみに佐渡の予算は当時476億だったものが現在は213億と大幅減となっています。(それぞれ離島予算として二括計上したものの集計で県の佐渡での事業も一緒になっています)

時に離島振興法による公共投資が悪のような言われ方がされますが、中央から遠い地域の方々が中央の病院や本庁へくる苦労、また通学に難渋している状況は、若く元気な者にとってもいつかは我が身です。弱者に優しい適切な社会資本の整備が必要です。(今では離島振興法による一括要望のメリットは平均5%補助率が高いだけです)

来年度の要望は特に昨年からの燃油の高騰で離島航路の維持などを中心に925億(前年比19%増)と久しぶりに大幅増を要求しています。

(題字 高野宏一郎)